

大阪市橋梁保全更新計画策定

内容

大阪は、「なにわ八百八橋」と称されるように数多くの橋がかかっており、現在、大阪市建設局は 764 橋（平成 21 年 4 月現在）の橋を管理しています。

大阪市では早くから都市施設の基盤整備が進められたため、他都市と比べても橋の高齢化が進んでおり、今後いっそう高齢化が見込まれる中、限られた予算で数多くの橋を適切に維持管理する必要があります。

そこで、大阪市では、平成 19 年度より大阪市橋梁保全更新計画検討会（委員長：渡邊英一 京都大学名誉教授、委員：古田均 関西大学教授、田中みさ子 大阪産業大学准教授）を設置し、橋を良好な状態で将来に引き継ぐために、必要な事業計画および実施方針を取りまとめた『**大阪市橋梁保全更新計画**』を策定しました。

また、同検討会から、今回策定した『大阪市橋梁保全更新計画』をより実効性のあるものとするため、今後、取組むべき方向性を**提言**としていただきました。

今後は、いただいた提言に留意しつつ、計画的な事業推進を図って参ります。

公表資料

・大阪市橋梁保全更新計画検討会の審議会情報および提言については、下記 URL からご覧ください。

<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000005370.html>

・大阪市橋梁保全更新計画の詳細は、「大阪市橋梁維持管理システム（BMS）～ 大阪市の橋梁の長寿命化に向けた取り組み ～」をご覧ください。

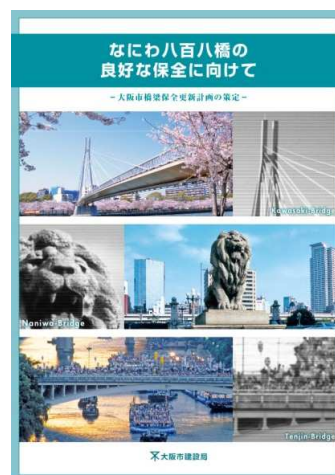
<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000011131.html>

・パンフレットは下記 URL からダウンロードできます。

<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000042200.html>



大阪市橋梁保全更新計画検討会



パンフレット「なにわ八百八橋の良好な保全に向けて - 大阪市橋梁保全更新計画策定 - 」